

発行者番号・略号	教科書名	記号・番号
9 開隆堂	<b>Revised ENGLISH NOW</b> <b>English Communication I</b>	コ I 331

## 1 内容

### ① 題材内容

- ・題材は「高校生目線の話題」という視点で精選されている。特に学習者の発達段階に配慮され、「学校生活」「スポーツ」「異文化理解」「言語」「環境問題」など、生徒の興味・関心を引き、楽しく、有益な題材が取り上げられている。
- ・本文ページ下の質問項目（Yes/No Question）で英語を使って内容理解を確認するとともに、巻末に設けられた日本語による背景資料（「題材理解のために」）で、さらに理解を深める工夫がされている。

### ② 言語材料

#### ア 語彙の選択と配列

- ・語彙は平易で活用度の高い基本的なものを無理なく学べるように、よく精選されている。

#### イ 文・文型・文法事項の選択と配列

- ・学習指導要領に基づいて、易から難へ配列するように、十分に工夫されている。
- ・学習事項の定着を図るため、反復練習ができるように工夫されている。
- ・各課の重要文法事項は課末の“KEY POINT”でまとめ、さらに 4 箇所にした「英語のしくみ」で体系的に整理されている。特に中学校の復習事項をきめ細かく扱っている。

#### ウ 文の長さとその難易による配列

- ・短い文から次第に長い文へと、学習者に負担にならないように段階的に学習できるよう、よく配慮されている。

#### エ 音声

- ・Let's Start で発音の基本を扱い、本文ページ下の発音コーナーでは、本文中に出てくる注意すべき英語の音やアクセント、連音、イントネーションなどを取り上げている。
- ・傍注に示された新出語には「発音記号」と「カナ表記」が併記されており、学習者に応じた段階的な音声指導ができるよう配慮されている。

#### オ 言語の使用場面と働き

- ・課末に置かれた DRILL, PRACTICE, ACTIVITY や 3 箇所に設けられた Let's Communicate（言語の使用場面）により、4 技能の総合的な指導を通して、4 技能を統合的に活用したコミュニケーション能力を育成できるように工夫されている。

## 2 分量・構成

- ・本課数 9（PART 1-3 課, PART 2-3 課, PART 3-3 課）と、PART 2, 3 の後の 2 箇所に読み物教材が用意されており、全体として 3 単位で余裕をもって消化できる適切な分量になっている。
- ・巻頭の“Let's Start”では、アルファベット、発音、基本動詞などを扱い、“中学校の復習”では文の要素や品詞などの基礎的な復習事項を扱っているため、通常の課へのスムーズな導入ができる工夫がある。
- ・“Let's Start ③”で教室英語を扱っており、授業で英語を使うための工夫がされている。
- ・課の冒頭には「何ができるようになるか」の目標が示されており、学習者が目標をもって学習に取り組むように工夫されている。また、“Warm-Up”は題材に関連したリスニング活動になっており、生徒の興味・関心を引き起こし、活気のある授業を行えるよう工夫されている。
- ・本文・練習問題は易から難へ配列されており、分量・難易度ともに適切である。

## 3 表現・表記・使用上の利点

- ・大判（B5 判）の利点を活かし、ゆとりのある紙面構成となっている。
- ・表紙や口絵の写真やイラストを含め、印刷はすべてカラーでありながらも、鮮明で美しい色使いとなるよう配慮されており、学習者が意欲をもって学習に取り組めるように工夫されている。
- ・本文活字はブロック体を使用し、太めで適度に大きく、字間、行間も適当で読みやすさに配慮されている。
- ・巻末の「題材理解のために」には日本語による各課の背景資料を掲載しており、学習者が題材内容に関心を深める工夫がされている。また、新出語の意味も示されており、辞書的な使い方もできるようになっている。
- ・後見返しには「不規則動詞活用表」を、後見返し裏には「形容詞・副詞の比較変化」「複数形の作り方」を示し、必要なときにいつでも繰り返し確認できるように、学習上の便宜が図られている。